

陽たまり



《特集》保育特集

P1~4 ・にこにこ保育園が開園
・おひさまこども園が6年目
・一時預かり保育 他

P5 ホームページをリニューアル 他
P6 ボランティアに感謝状 他
P7 介護職員表彰されました
P8 カメラキャッチ

P9~10 皆さんからのアンケート結果
P11 突撃インタビュー 他



▲2/1・旧吉田西太田保育園の豆まきで、元気いっぱいの子どもたち



子どもたちは、一人ひとり発達のスピードも、個々に違います。一人ひとりが、かけがえのない存在です。
当法人では、「きららにここ」に「保育園」と「きららおひさまこども園」が連携することで、吉田南小学校区内の子どもたちが、同じような保育・教育を受けられる環境にと考えています。
地域の中には、学ぶことがたくさんあります。吉田西太田保育園が地域の中で培ってきたものを大切にしながら、すべての子どもたちが「地域の宝」となるように、大切に育てていきます。

一人ひとりが輝く保育を目指しています

平成31年4月、民営化により燕市から引き継いだ「きららにここ」にこの保育園（旧吉田西太田保育園）は、初めての春を迎えました。
園名の「きららにここ」は、子どもたちが、毎日「ここ」に笑顔で登園してほしいという願いと、すべての子どもたちが、きらきらと輝く保育園でありたいという

想いが込められています。子どもたちは、たくさんの可能性を秘めています。友達と過ごす中で、新たな発見やたくさんの経験をを通して成長していきます。
きららにここにこの保育園では、今日も、みんないい笑顔で元気いっぱい過ごしています。

きららにここにマコ保育園 4月から吉田福祉会が運営しています

（定員170名・旧吉田西太田保育園）

地域に開かれ 笑顔あふれる園に

新しい出会いに、毎日ワクワクしています。地域の皆様との絆をしっかりと結び、地域に開かれた園になるように、またその名前のおり、子どもたちのここにご笑顔があふれる園になるように努めていきます。
保護者の方と子どもたちの成長を一緒に喜びあい、たくさん愛情を注ぎたいと思います。



きららおひさまこども園 園長
宮路 絵里



きららにここにこの保育園 主任保育士
藤井富美子

子どもたちと一緒に 育て・育てられ

子どもたちとの時間は、発見と感動の連続で、たくさんの学びがあります。今も、これからも「地域の宝」となる子どもたちと「人の心のあたたかさ」を感じ、伝え合いながら、保護者や地域、子どもたちを中心にしたすべての方々と、育て・育てられる「共育」の関係性を大切にしていきたいと思っています。



きららにここにこの保育園 園長
佐々木晴美

かわいい子どもたちと

～子どもたちをお願いします～

自由にのびのびと
育てほしい

民営化になっても、子どもはすぐに新しい環境に慣れるものです。心配に思っているのは、親の方ですね。現在、年長の娘がお世話になっていますが、たくさんの子どもたちと自由にのびのびと育てほしいと願っています。先生方も大変ですが、よろしくをお願いします。



きららにこここ保育園
保護者
小畑 壮史さん

子どもたちを園全体で
支えていってください

先生方をお願いしたいことは、子どもたちに不安を与えないようにしてほしいことです。大勢の子どもたちで大変ですが、保育園全体で子どもたちを支えてほしいと思います。



私の子が現在、年長さんでお世話になっていますが、元気で健やかに、そして人に対して思いやりのある優しい子になってほしいと願っています。

きららにこここ保育園
保護者
藤原美紀子さん

一生懸命に面倒見ていただき
先生方には感謝です

現在、年長児と年少児の二人がお世話になっています。先生方には、本当に一生懸命面倒見ていただき、ありがとうございます。迎えるときには、子どもの一日の出来事を聞かせていただき、本当に助かっています。また、子育てに対してのアドバイスもただけで感謝しています。子どもがたくさんいて、日々大変ですが、これからもよろしくをお願いします。



きららおひさまこども園
保護者会会長
田辺 智広さん

きららおひさまこども園
6年目を迎えました
(定員280名)

燕市初の民営化保育園として平成25年4月に開園した当園は、おかげ様で6年目を迎えました。

平成27年4月には「こども園」に移行し、幼児教育に力を入れてきました。この5年間で振り返ると、保護者の皆さんや地域の協力を得て、子どもたちを育ててこれたと思っております。また子育ては、保護者だけでなく、地域として園が協力して行うものであると実感しています。

当園は、こども園だけでなく、子育て支援センターや利用者支援事業、療育事業を併設し、多様な立場から子育て家庭を支える体制があります。

今後、地域の子育て家庭を支える「温かい場」であるよう、職員一同、『愛と専門性』を高めていきます。どうぞよろしくをお願いします。



▲1/10・きららおひさまこども園の体育教室



おひさまのように
あったかい保育を

三条市の保育園で二十数年勤務し、今年4月からわくわく元気に、きららおひさまこども園で働いています。若い先生方からセンスとエネルギーをもらい、自分自身の子育てと保育の経験を生かして、「おひさま」のような“あったかい”、誰からも頼られるような保育を目指します。



きららおひさまこども園
主幹
高橋美代子

生きる力を信じ
応援します

小さな体にたくさん詰まっている子どもたちの「生きる力」。その「生きる力」を育むための根っこになるものは、私たち大人が子どもの持つ力を信じることにあります。これから育っていく「生きる力」を周りの大人が信じ、同じ思いを持って応援していく。そして、子どもたちの視野を広げ、きょうかを作りたいと思います。



きららおひさまこども園
副園長
竹越 麻子

子どもたちに寄り添い
子育てを応援します

保育士になって1年目の修了式で、「こんな新米を信じて下さる大切なお子さんを預けていただきありがとうございます」と挨拶しました。別れに泣いている私に、Aちゃんがポケットからハンカチを出して涙を拭いてくれたことを30年以上たっても忘れることができません。保育士は、子どもたちの笑顔に支えられ、涙に育てられています。子どもたちのそばに居られることに感謝し、子育てを応援させていただきます。

大切な子どもたちを



一時預かり保育

保護者の病気や緊急時など、一時的に保育を必要とするとき、お子さんをお預かりします。

一時預かりは、不安が「安心」に変える場です。育児に疲れたとき、心がホッとする場としても利用できます。頑張りすぎる前に利用してほしい場です。

大切なお子さんをお預かりします。安心してご用を済ませてください。時間等はお問い合わせください。

きららおひさまこども園 ☎78-7804

利用者支援事業きらら

子どもの発達が気になる、ちょっと話を聞いてほしい、心と体が疲れた…。子育て中の方のいろいろな悩みを受け付ける場所です。

育児にまつわる不安や困りごとを「ワンストップ」で受け入れます。専任スタッフが一緒に考えたり必要なサービスにつないだりします。

お話はこども園内にある相談室、また自宅や近くの施設へ出向いたりもして、ゆっくり伺います。秘密はお守りします。利用は無料です。お気軽にご連絡ください。

きららおひさまこども園 ☎78-7804

子育て支援センターきらら

入園前のお子さんとその保護者の方が、安心して楽しく過ごせる場所、それがこども園内にある「子育て支援センターきらら」です。

保育士と一緒に手遊びをしたり、年間を通して、「楽しい行事」もたくさん行っています。

また、リラックスタイムでホッとしたり、「お友達づくり」の場にもなっています。

さらに、子育て情報の発信や子育てに関するいろいろな相談もお受けしています。どうぞお気軽にお越しください。

きららおひさまこども園 ☎78-7804

一人ひとりのお母さんに寄り添って

誰に相談しても解決せず、心身疲れ切った時、たった一人の人に共感してもらったことで、うれしくて涙が出て前を向くことができたことがあります。その時の気持ちを忘れずに、一人ひとりのお母さんに寄り添って応援していきたいと思っています。



利用者支援事業
子育て支援専門員
水澤 理恵

愛おしい子どもたちの笑顔を大切に

子どもの笑顔、お母さんのホッとする笑顔の中で、心癒されています。いつも迎えに来た時、わが子を愛おしく思う笑顔には、言葉に代わる優しさを感じます。たくさんの愛おしい子どもたちに会えるこの場を、これからも大切にしていきます。



一時預かり保育
主任保育士
桑原 貞子

児童クラブきらら

放課後、保護者の仕事等で保育ができない家庭の子どもたち（1～6年生）をお預かりしています。吉田南小学校に隣接し、定員は80名です。

子どもたちは、学校から帰ってくるとみんなでおやつを食べ、先に宿題を済ませて、好きな遊びをしながら過ごします。

学年の隔たりもなく、上級生が兄や姉のように優しく面倒を見てくれて、みんなとっても仲良しです。長期休みには、楽しいイベントも企画します。

時には、上級生が中心となって進めるものもあり、子どもたちの社会性が育つように心がけています。時間等はお問い合わせください。

児童クラブきらら ☎77-8817



きららにじぐみキッズ

きららにじぐみキッズでは、発達に心配のあるお子さんが、日中の一定時間、日常生活での基本的な行動の指導と集団生活への適応訓練を行っています。児童クラブきららに併設していて、定員は10名です。

専任職員が、一人ひとりにあった課題を見つけ計画を立て、また一人ひとりの個性に寄り添いながら学び過ごしています。体を使ったゲームやクッキングなどでは、みんなが主役となり、いきいきとした表情を見せています。時間等はお問い合わせください。

きららにじぐみキッズ ☎77-8817

きららにじぐみ

きららおひさまこども園内にあるのが、「きららにじぐみ」です。未就学児が多く、一人ひとりが輝くために、子どもたちの発達状況に合わせ、楽しい遊びや自発的な活動を通して発達支援を行っています。定員は10名です。

絵本を読んだり、スイングブランコで楽しんだり、またパズルやいろいろな絵カードを使って子どもたちが楽しみながら成長していくお手伝いをしています。時間等はお問い合わせください。

きららにじぐみ☎78-7804

しっかりと預かっています

子どもたちとともに 楽しく全力で

私は楽しい先生でいたいの、子どもたちと遊ぶときは常に全力です。遊び以外では、家が農家なので、子どもと野菜を育てています。自分が子どもたちとできることを、一緒に体験し、一緒に楽しんで過ごしていきたいです。



児童クラブきらら
主任児童指導員
中條 真依

できる一歩を考える 柔軟性を大切に

年齢はベテランの域を超えていますが、若葉マークが外れたばかりの私。職場の方々の力を借りながら、一步一步前進中です。どんなことでも、「特性があるから出来ない」と考えず、できる一歩を考える柔軟性を持ち、一人ひとりの想いを大切に頑張っていきます。



きららにじぐみキッズ
児童発達支援管理責任者
仲野美栄子

1

ぜひご覧になってください

法人のホームページを

全面リニューアルしました

皆さん、吉田福祉会のホームページをご覧になりましたでしょうか。4月15日に全面リニューアルしました。

吉田福祉会のホームページも、作成してからかなりの年月が経ち、情報量も増えたことから、法人設立30周年記念事業のひとつとして、昨年からは進めてきたものです。

全面リニューアルしたホームページは、より親しみやすく、わかりやすく、そして楽しいものになっています。

中でも一番の特徴は、パンフレットのキャラクターを多く登場させているとともに、地域の皆さんからの身近な話題や経験談などを載せていることです。地域の皆さんからの身近な情報をたくさんお待ちしています。



吉田福祉会

検索

2

新潟ダイヤモンド電子(株)が

可搬型蓄電システム「パワーイレ・スリー」を寄贈

3月5日、ひまわりの園相談センターで、新潟ダイヤモンド電子(株)(吉田鴻巣)から当法人に寄贈される可搬型蓄電システム「パワーイレ・スリー」の贈呈式が行われました。

今回の寄贈は、市と災害時における福祉避難所として協定締結していることから、市を仲介して寄贈されたものです。形が小さくなって大きく進化したこの「パワーイレ・スリー」は、オフィスの自然災害・緊急時対策や非常用電源として活躍しており、当法人としてはひまわりの園に備え付け、緊急時には各施設で活用していく予定です。



可搬型蓄電システム「パワーイレ・スリー」



3

東京の小川康子さん 長善のさと等に貴重な寄附

10月16日、長善のさとに「赤石」が寄附されました。

寄附して下さった方は、長善のさととの元所有者の姪に当たる小川康子さん(東京都)。代々鈴木家にあった貴重な佐渡産の原石で、幅50cm・高さ30cmほど。福を招いてほしいとのこと、施設玄関に飾りました。

また、小川さんからは、「のらくろ全集」や「懐かしの歌謡集」、「鈴木虎雄博士の書」など、数多くの貴重な品をいただいております。一見の価値ありです。(写真左・小川康子さん)



募集中!

福祉会のホームページに「あなたの話題」を載せてみませんか!!

《募集テーマ》

①わたしのひと言

自分のこと、子どものこと、孫のこと、家族のこと、身近な話題、自慢話など教えてください。普段、なかなか言えないひと言なども大歓迎。

【例】

- ・小学3年生の孫が、初めての習字で金賞を取りました。毎日の練習のおかげ、とってもうれし〜い。
- ・私の撮った渾身の一枚です。いかがですか。
- ・妻が定年退職しました。長い間お疲れさま。体に気をつけて、これからもよろしく。いつも感謝しています、ありがとう……。

②わたしの知恵袋

介護や子育て健康などの体験から、あなたの解決策などを教えてください。いろいろな場面での対処法なども大歓迎。

【例】

- ・子どもの夜泣きがひどくて困っていました。私の場合は、とことんつきあいました。その結果……。
- ・我が家のおいしい漬物のつ方を教えます。まず……。試してみてください。

《応募方法》

応募用紙がありますので記入してください。写真などを一緒に提出していただければ最高です。

法人のホームページをご覧いただくか、または法人本部へお電話ください。書類を送付いたします。応募された方には、かわいいボールペンを差し上げます。



《法人本部》 ☎93-6464

4

上粟生津地域の皆さんが 認知症サポーター養成講座

10月27日、上粟生津集落開発センターで「認知症サポーター養成講座」を行いました。

まず、認知症の症状の説明、スタップによる寸劇などにより認知症の方への対応を学びました。その後、いよいよ声掛け訓練です。この日はあいにくの天気で、

室内での訓練になりました。「おれの家どこらろ〜」、「買い物行こうとしたらわからなくなってしまった〜」と、お年寄り役になりきったスタップへ、地域の皆さんが一生懸命に声掛けを行いました。この講座を通じて、サポーターの輪が広がることを願っています。



6

ボランティア 176名に感謝状

法人設立30周年という節目の年を迎え、いつもお世話になっているボランティアの方々を表彰いたしました。

表彰された方々は、太陽の園をはじめ法人の各施設にボランティアに来ていただいている22団体・176名。

「いつもお世話になっております。ボランティアとして積極的に活動され、法人の福祉サービス向上に多大な貢献をされました。その功勞をたたえ、感謝の意を表します」と、理事長から感謝状と記念品を贈らせていただきました。いつも、ありがとうございます。



▲11/7・太陽の園での表彰式

5

プロの演奏にうっとり 太陽の園でふれあいコンサート

11月20日、太陽の園でふれあいホッとコンサートが開催されました。

これは新潟県文化振興財団が主催したもので、ヴァイオリニストの枝並千花さんとピアノニストの藤千晴さんが来園し、素晴らしい演奏を披露しました。「赤とんぼ」や「ふるさと」と

いった童謡から、「愛の挨拶」や「タイスの瞑想曲」などの本格的なクラシック、テレビでお馴染みの「情熱大陸」まで、全8曲を演奏。アンコールは、「ふるさと」を今度は全員で演奏に合わせて合唱し、心安らぐ、素敵な時間を過ごすことができました。利用者の方からも職員からも大好評でした。

7

365日「まごころ弁当」届けています

「まごころ弁当」は、吉田地域にお住まいのおおむね65歳以上で、食事の確保が難しい方などに、365日昼食と夕食を届けています。作っている場所は、太陽の園隣りの「あったかハート」です。障がいのある方が、職員と一緒に頑張って、一日約100食、真心こめて作っています。

弁当は、病気に合わせた治療食やアレルギー食、また咀嚼や嚥下機能の状態に応じた食事形

態など、一人ひとり個別に対応をしています。お宅に訪問する際には、具合が悪くなったりしていないか、転んだりしていないかなどを見守りもさせていただいています。ケアマネージャーをはじめとした他機関の職員とも連携しながら、真心を込めた弁当を届けています。

【お問い合わせは、あったかハート ☎9477010までどうぞ】



お弁当で元気に!!
皆さんの
お役に立つように
あったかハート管理者
齋藤 律子

あったかハートで作った「まごころ弁当」を食べて元気になり、また、食事づくりが楽しくなり家での生活が続けていけるようになればと思います。

さらに、訪問するときの見守りを通して、安心感を持っていただければありがたいです。皆さんのお役に立つように、職員みんなで頑張っていきます。

燕市介護職員等表彰式で 鈴木市長から表彰されました

燕市が行った「次世代を担うキャリアアテン介護職員等表彰」で、吉田福祉会から職員14名が表彰されました。

この表彰は、高齢化社会が進展する中で、不足する介護職員の働きをたえ、職場への定着を促そうと、燕市が今年度の新規事業として行ったものです。

対象は、燕・弥彦圏域の介護施設等に10年以上勤務した職員で、表彰式は11月12日、市役所で行われました。

当日は、鈴木市長から表彰状が手渡され、「大変な仕事に献身的に取り組んでいただいていることに市民を代表して感謝申し上げます」とのあいさつがあり、終了後、みんなで記念写真を撮りました。

吉田福祉会職員は、今後でも利用者の皆さんのために、家族のために一杯努めていきますので、よろしくお願いたします。



▲11/12・市役所つばめホールで、表彰された吉田福祉会職員

燕・弥彦
医療介護センター管理者

伊藤 理加

(前列・右から2番目)

子育てと仕事に無我夢中だった10年。やっと仕事が面白くなってきた今日この頃です。あつという間の20年でしたが、良き先輩、頼もしい後輩に恵まれ、なんとか、ここまでやってこられました。これからも、少しでも皆様のお役に立てるように、日々精進していきたいと思っています。

吉田地区地域包括支援センター
主任介護支援専門員

渡辺 淑恵

(後列・右から4番目)

入社当時、「新人なんだから何度聞いてもいいよ」と、優しく教えてくれた先輩。その先輩に追いつこうと、必死だったあの頃。同僚と話し合ったあの頃。事業所が変わっても良き仲間にも恵まれ、続けてこられました。ありがとうございます。たくさんの方々に感謝です。

私たちが、これからも頑張ります

吉田訪問看護
ステーション看護員

河合ひとみ

(前列・左端)

このような式典に出席させていただき、市長から身に余る言葉をお聞きいただき、感謝の気持ちでいっぱいでした。また、職場でも配慮していただき感謝しています。今、私がここにいることができるのは、吉田福祉会に育てていただいたからこそと思っています。これからも、頑張ってお返しさせていただきます。

デイサービスセンター
ひまわりの園介護員

加藤由美子

(後列・右端)

福祉の仕事に携わることができ、多くの方々との出会いの中で学ばせていただき、自分自身が成長することができました。ご利用者の皆様から「ありがとう」との言葉をもらえた時のうれしい気持ち、励みとなり、あつという間の18年です。皆様に寄り添い、明るく笑顔で、気遣いのできる介護を行いたいと思います。

さわらび介護員

笹川美佐子

(後列・右から3番目)

18年という歳月の間、たくさんの方々の縁がありました。ご利用者と家族の皆様、そして職場の仲間たちによって育てられ、ここまで仕事を続けることができました。これからも、皆様の笑顔のために、日々努力をして精進していきたいと思っています。この度の表彰、ありがとうございます。

さわらび

職員手作りのかるた大会 頑張りました

お正月、みんなで「かるた大会」を行いました。かるたは職員の手作りで、日ごろのちよっとした様子が読み札になっています。さわらびに「福を呼べ呼べ 鬼退治」、みんな本気になって頑張っていました。



あさひ

クリスマス家族会 大好評の フラダンス

毎年楽しみにしている「クリスマス家族会」のひとつ。特に、男性職員によるフラダンスはみんなに大好評。踊り方も、姿や演技に利用者の方皆さんも大笑いしていました。



1月22日の昼食は特別メニュー。みんなで寄せ鍋を囲み、おいしい食事をいただきました。「出汁がとってもおいしい」と、箸がどんどん進んでいました。寒い冬、心も体もほっかほかになりました。

デイサービスセンター太陽の園

心も体も ほっかほか 寄せ鍋パーティー



今回の表紙

私たちが住むこの街には、いろいろな人が暮らしています。一人ひとりに違った生き方がある中で、多くの人たちが人生のどこかで子育てや介護に関わっていくことなのでしょう。この多くの皆さんの人生と関われるのが、私たちの仕事。

皆さんが困ったときに、手を差し伸べられるように…、皆さんが、この街に住んでいて良かったと思えるように…、そんな思いを込めた表紙となりました。

(イラスト/しおた まこ)

カメラ キヤッチ

各施設の活動を紹介します

長善のさと

ほほえましい笑顔 家族交流会



家族交流会の一枚です。「お母さんからゲンコツをもらったことがありませんか？」と職員からの質問に、娘さん二人が手を上げました。嬉しいお母さんだったそうですが、なんともほほえましい笑顔。

みなみよしだ

楽しんだ秋の行楽



天気にも恵まれた10月、利用者の皆さんが楽しみにしていた「秋の行楽」で弥彦に行きました。おもてなし広場で、紅葉を見ながらお茶をし、パフェも食べ、足湯にも入りました。楽しかったです。

ひまわりの園

マジックに驚きと笑い



ひまわりの園で、「新年お楽しみ会」を行いました。ステキなマジシャンと助手による不思議なマジックが披露されると、利用者の皆さんは「えっ」と驚き、笑いもいっぱい。今年の初笑いとなりました。

皆さんからの アンケート結果を 報告します。



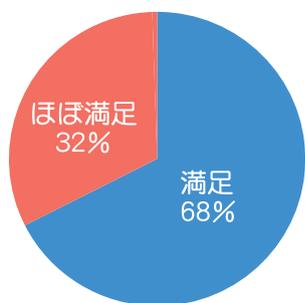
太陽の園をはじめ すべての介護・配食サービスの 利用者の皆さんからの アンケート



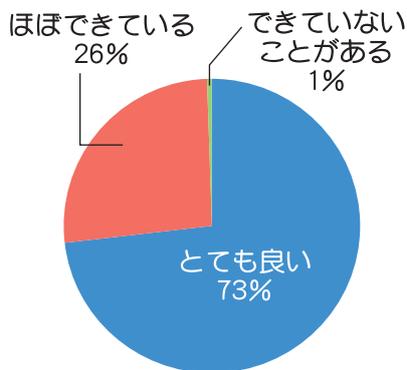
●平成30年度利用者アンケート

- ・配布数 524名
- ・配布 平成30年11月1日
- ・回収 平成30年12月15日
- ・回収数 192名
- ・回収率 36.6%

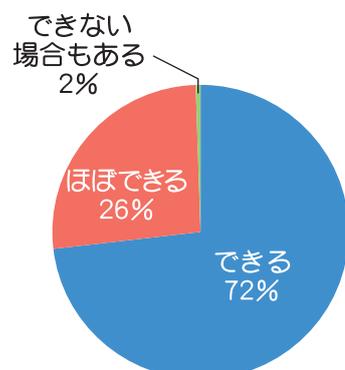
問 ご利用サービスに「満足」されていますか？



問 職員は、気持ちの良いあいさつや対応ができていますか？



問 苦情や困ったことなどを、安心して相談できますか？



《自由に記入していただいた意見等・・・主なもの》 93件

- ・いつも親切にいただきありがとうございます。急な要望にも迅速に対応していただき感謝しています。
- ・ささいな事でも、本人に関することは教えてほしい。
- ・皆さんいつもやさしくしていただき、安心して相談ができます。心からありがとうと言いたいです。
- ・「名札」の要望を取り入れていただき、皆さんの顔と名前が一致し本当に良かったです。感謝しています。
- ・最近、足腰が弱くなっています。出来れば歩行等、リハビリ時間を多くとっていただければありがたいです。
- ・いろんな事業所の方たち、皆さんに手助けしていただき、在宅で生活することができています。問題が発生したときも相談に乗っていただいたり、アドバイスをもらったり助かります。
- ・お風呂の回数を増やしてほしいです。
- ・みんなで外食に行くなどしたいと思うことがあります。

- ・職員複数人で仕事をされる場合、互いの相性もあるのかもかもしれませんが、モチベーションが下がっているなど感じることがあります。利用者に寄り添って、丁寧に対応して下さるので感謝でいっぱいですが、それだけが残念です。
- ・職員が替わるので、父が寂しがっています。
- ・介護士さんのおかげで、介護が必要な父親はもちろん、介護をしている母親も話し相手になってもらって、元気になったような気がします。いつもありがとうございます。
- ・とても良く介護してもらっていて、不満はありません。今の職員が介護の世界を嫌いにならないような職場環境であることを望みます。
- ・相手の顔を見て、あいさつをしてほしいです。
- ・週1回の利用ですが、送迎時に介護士さんと運転手さんが声をかけてくださるので、温かみを感じています。ありがとうございます。

きららおひさまこども園、児童クラブ、 にじぐみ、にじぐみキッズの 保護者の皆さんからのアンケート

●平成30年度保護者アンケート

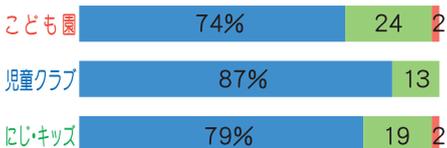
- ・配布数 382名
- ・配布 平成30年12月1日
- ・回収 平成30年12月21日
- ・回収数 218名
- ・回収率 57.1%

※抜粋して掲載しています。

《こどもの様子について》

■「はい」 ■どちらかといえば「はい」 ■いいえ
■どちらかといえば「いいえ」

問 ・お子さんは楽しく過ごして
いますか？

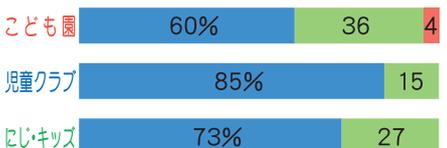


問 ・職員を信頼して施設になじめて
いますか？

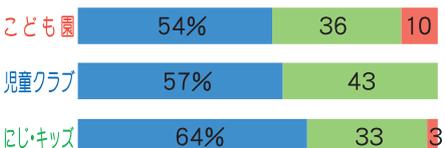


《運営状況について》

問 ・職員はお子さんに笑顔で接して
いますか？



問 ・保育環境整備のため、施設改善
等が適切に行われていますか？



問 ・給食メニューは充実していま
すか？

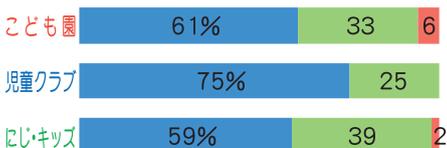


問 ・安心して児童クラブに預けられ
ますか？

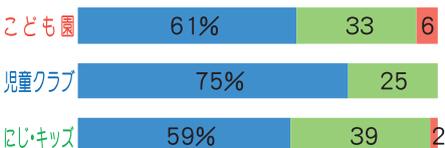


《情報の提供について》

問 ・園だよりや掲示板などのお知
らせはわかりやすいですか？



問 ・先生や指導員との間で、情報交
換が行われていますか？



《自由に記入していただ いた意見等…主なもの》

《きららおひさまこども園 64件》

- ・玄関の防犯が甘いと思います。不審な事件が多い世の中なので、不安対策を強化してほしいです。
- ・先生も元気で明るい方が多く、安心して子どもを預けています。
- ・入園式は全園児の保護者が出席するのではなく、在園児は保育してほしいです。
- ・迎え時に、伝達事項が足りていないときが多々あります。
- ・駐車のマナーは守ってほしいです。近くに停めたい気持ちはわかるが、通路をふさぐ、車間を考えず停めるのはやめてほしいと思います。
- ・給食メニューのレシピがほしいです。
- ・一人ひとりの子どもたちに真剣に接していただき、ありがとうございます。
- ・写真購入が少し手間だと感じます。
- ・いつも先生方が笑顔で迎えてくださるので、親もホッとできる場所になっています。子どもも楽しく過ごしています。
- ・いつも楽しく登園し過ごしています。ありがとうございます。これからもよろしく願います。

《児童クラブきらら 15件》

- ・すぐ隣に公園があるので大丈夫だと思いますが、子どもたちが外で思いっきり遊べるスペース・遊具がないのが少し気になります。
- ・日曜・祝日も見ていただけるので、とても助かっています。給食もあり、お弁当が作れないときはとっても助かります。
- ・子どもの様子をよく見てくれて、心配なく信頼して預けられています。宿題や行事、楽しく過ごさせています。たくさん子どもがいるのに、感謝しています。

《にじぐみ、にじぐみキッズ 29件》

- ・どんなふう、どんな支援を受けているのかわかることができない分、以前支援の際の写真を見ていただいたことがとってもうれしかったです。またいただけたらうれしいです。
- ・長期休暇の利用時間が短くて困ります。子どもはきららが大好きで行ける日を楽しみにしているので、何とか対応をお願いしたいです。
- ・いつもお世話になり、ありがとうございます。職員の方に考えていただきながら、楽しく学んでいることに感謝しています。



きららにじくみキッズの 渡辺 千広 さん

～子どもたちから、毎日、たくさんの「気づき」をもらっています～



Q1 きららにじくみキッズで働こうと思ったきっかけを教えてください。

私は以前、障がい者の入所施設で働いていました。日々、利用者の皆さんと関わる中で、支援があれば地域でも生活ができるのではないかと感じる部分がありました。児童発達支援・放課後等デイサービス事業を知った時に、保育士資格を活かしながら、障がいのある子どもたちの支援をして、より深く福祉について学んでいきたいと思うようになりました。

Q2 子どもたちから得られることはありますか？

「気づき」です。にじくみキッズの子どもたち一人ひとりに個性があって、同じ支援や活動をしていても、返ってくる反応が違います。「この子はこういう活動が好きなのか」「今日はもっとこんな風に変化させたらいいのかな」など、毎日私にたくさんの気づきをくれる素敵な子どもたちばかりです。

Q3 きららにじくみキッズで働いて、自分自身変化したところがありますか？

今までは苦手だった工作や手芸なども、活動で使う小道具や試作品作りをする中で、「こういうのを使ったら、感触が楽しめる」、「こういうのは女の子たちが喜びそう」など考えて、様々なものを作ったり調べたりすることが増えました。趣味としても仕事としても様々なことに興味を持つことが増え、興味の幅が広がったことです。



ボランティアをありがとう

毎月、「長善のさと」に来ていただいています。利用者さんたちは、じっくりお話を聞いてくださるボランティアの皆さんとおしゃべりを楽しんでいます。



傾聴ボランティア ゆう&あい
(代表/石原詩子さま)



理髪ボランティア 吉田理容組合

平成元年より、月2回、太陽の園とひまわりの園を訪問して、利用者さんの髪カットや顔そりを利

皆さんの善意に感謝いたします!!

(平成30年9月～平成31年3月)

寄附物品

- ・小川康子 さま なつかしの楽曲セット
のらくろ漫画全集、佐渡産赤石
- ・(株)新印青果西部卸売市場、新印新潟中央青果(株) さま
りんご・バナナ
- ・新潟ダイヤモンド電子(株) さま
可搬型蓄電システム「パワーイレ・スリー」
- ・燕市老人クラブ連合会 さま 雑巾

寄附金

- ・川崎正春 さま
- ・越後吉田ライオンズクラブ さま

編集後記

平成もついにあとわずかとなりましたね。私の曾祖母はこれで4つめの元号です。ひいばあちゃん、すごい…！これからも元気でいてね(*^v^*)ちなみに私は次で2つめ。平成が終わる寂しさのようなものもありながら、元号が変わる瞬間ってどんな感じなんだろう…とドキドキです。(杉本)

先日、久しぶりに子どもと弥彦へ行ってきました。こたつに入って食べられる熱々のおでんやぼっかけの足湯。カフェで飲んだ雪室コーヒーには、弥彦名物の玉兔と甘納豆がついてきました。お手軽に旅行気分も味わえて、楽しい時間を過ごすことができました。(小林)

施設一覽

太陽の園	吉田法花堂	☎9 2-3 3 3 9	きららおひさまこども園	吉田東栄町	☎7 8-7 8 0 4
ひまわりの園	吉田大保町	☎9 2-0 7 5 1	きららにじくみ		
ひまわりの園相談センター	吉田大保町	☎9 4-7 6 7 6	きららにじくみキッズ	吉田東栄町	☎7 7-8 8 1 7
さわらび	佐渡山	☎9 2-0 1 0 0	児童クラブきらら		
あさひ	吉田旭町1	☎7 8-7 5 1 0	きららにここ保育園	吉田西太田	☎7 8-8 0 2 5
みなみよしだ	吉田西太田	☎9 2-3 3 4 0	あったかハート	吉田法花堂	☎9 4-7 0 1 0
長善のさと	粟生津	☎7 7-8 6 6 8	法人本部	吉田大保町	☎9 3-6 4 6 4